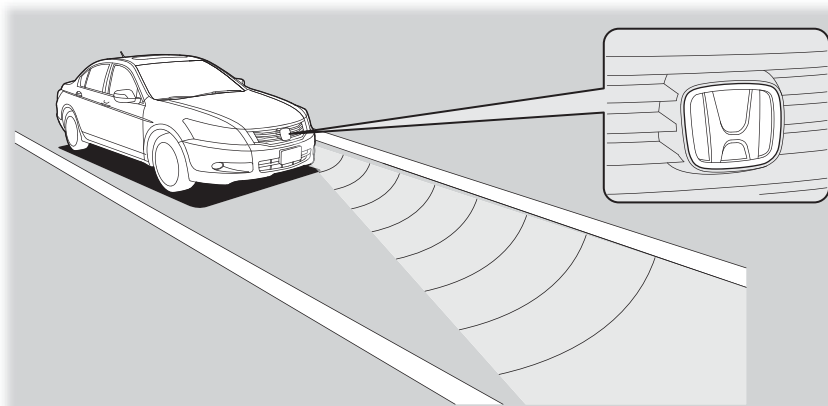
Inspire

ACC（アダプティブクルーズコントロール）

オーナーズマニュアル

ACC とは

ACC は前の車との車間距離を一定に保ちます。

ACC は、エンブレムの奥に設置してあるレーダーセンサーが先行車との車間距離を測定して、適切な加減速を行い、設定車間距離を保持しながら、運転者がアクセルやブレーキ操作をしなくても、定速で走行するシステムです。

ACC は、急なカーブや加速・減速の繰り返しが少ない、高速道路や自動車専用道路などを運転するときに使用してください。

システムを正しく作動させるために、必ず次のことをお守りください。

- エンブレムは常にきれいにしておく
- エンブレムのお手入れにベンジン、シンナー類、クレンザーなどの磨き粉類を使わない
- エンブレムにステッカーを貼らない
- エンブレムを交換しない

次の場合は、Honda 販売店にご相談ください。

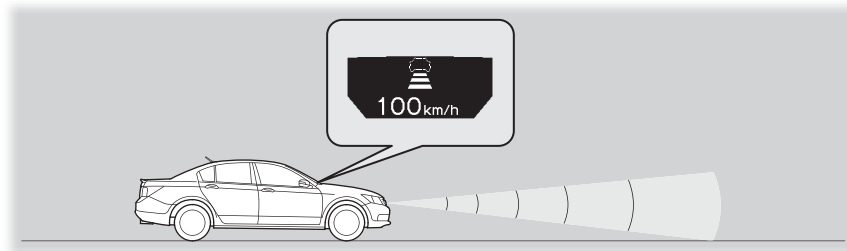
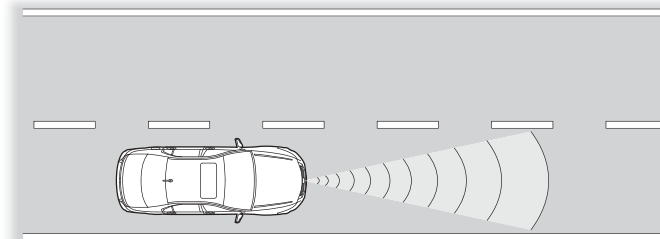
- レーダーセンサーに衝撃が加わったとき
- フロントグリル周辺の修理を行うとき

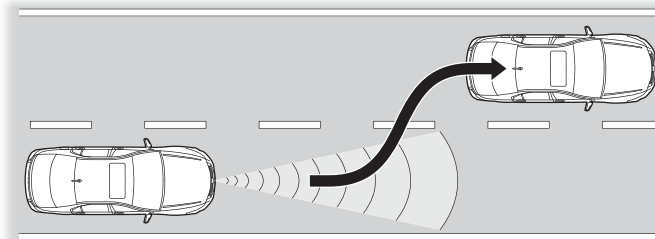
サスペンションの改造は行わないでください。システムが正常に作動しないおそれがあります。

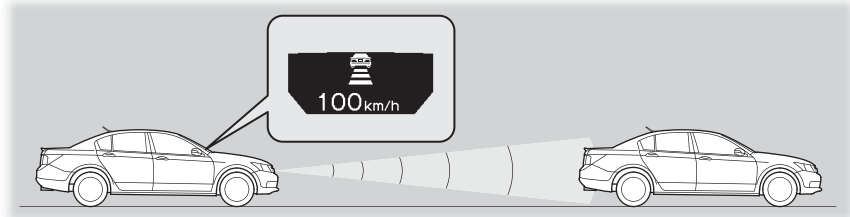
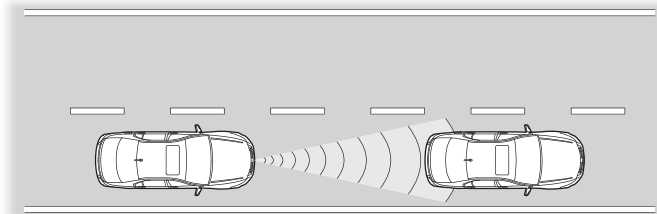
ACC : Adaptive Cruise Control =アダプティブクルーズコントロール

ACC のはたらき

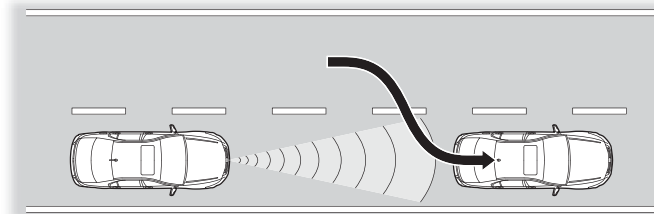
ACC システムでは、レーダーセンサーが検知した先行車の動きに応じて、
車速および先行車との車間距離を自動的に制御します。

先行車がいないとき

■先行車がいないときは→定速走行

先行車がいない場合、アクセルを踏まなくても設定した車速で定速走行します。

■先行車がいなくなったときは→加速走行

先行車が車線変更などでいなくなると、設定車速までゆるやかに加速したあと定速走行します。

先行車がいるとき

■先行車がいるときは→追従走行

先行車の車速変化に合わせ、セットした車速の範囲内で車間距離を保ちながら追従走行します。

- ACC は、低速（20km/h）で走行している車や停車している車に対しては、先行車として検知しません。また、接近警報も作動しません。ブレーキペダルを踏むなどして適切な車間距離を保ってください。高速道路の料金所や渋滞の最後尾など、前方に停車中の車があるときは、適切なブレーキ操作をしてください。
- スクーターなどの小型二輪車や車線の端ぎりぎりを走行している二輪車に対しては、車間制御ができないことがあります。
- 道路状況（カーブなど）や自車の状況（ハンドル操作や車線内の位置）によっては、一時的にとなりの車線の車や周囲のものを測定することがあります。また、先行車以外を測定して、車間距離制御または接近警報が作動する場合があります。

■自車より遅い先行車があらわれたときは→減速走行

設定より遅い速度で走行している先行車があらわれたとき、減速制御を行います。また、先行車の急ブレーキなどで減速しきれないときは、警告音と表示で注意をうながします。

- 先行車とほぼ同じ速度で走行しているときや、先行車の速度が自車よりも速く次第に離れていくときは、車間距離が短くても接近警報が作動しないことがあります。
- 追従走行中に割り込まれたとき、割り込み車の速度が自車よりも速く次第に離れていく場合には、車間距離が短くても割り込み車に追従して車間距離をあけながらゆるやかに加速することがあります。
- ACC によるブレーキが作動しているときは、制動灯が点灯します。

ACC を作動させるには

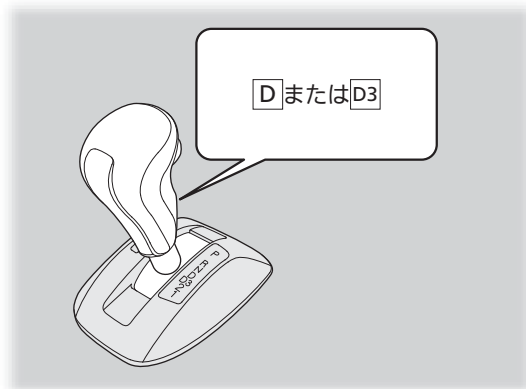
ACC システムは、車速が約 45 ～ 100km/h で走行中に作動させることができます。

❶ セレクトレバーを確認する

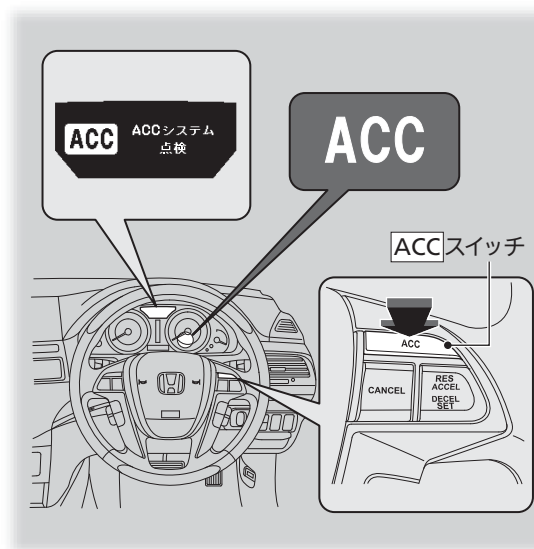
ACC システムは、以下のシフトのときに使用することができます。

❷ ACC を押す

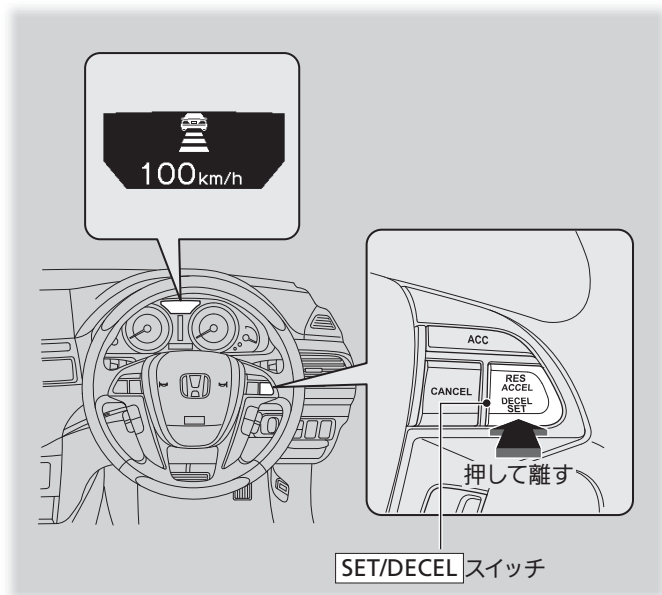
ACC システムが操作可能になります。

同時にメーター内の ACC 表示灯（グリーン）が点灯し、マルチインフォメーションディスプレイに「ACC」が表示されます。

知識

ブレーキペダルを踏んでいるときやパーキングブレーキがかかっているときは、ACCシステムは作動しません。

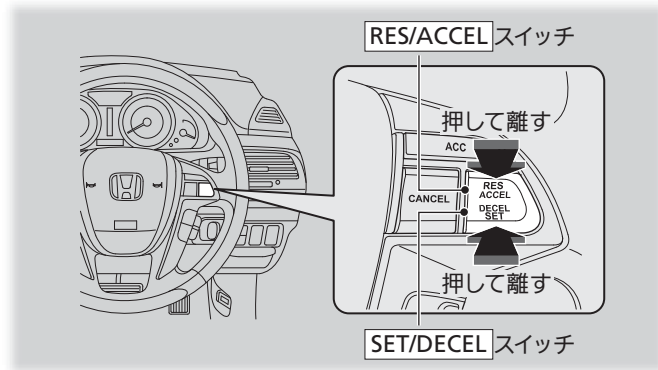
悪天候などで、レーダーセンサーが先行車との車間距離を測定できないときは、システムが作動しないことがあります。

車速をセット/調整するには

車速をセットする

アクセルペダル、ブレーキペダルの操作で希望の車速になったら、手元の SET/DECEL を押して、離す

車速が 40km/h 以下になると、ACC は解除されます。車速を上げても自動復帰しません。

車速を手元で調整する

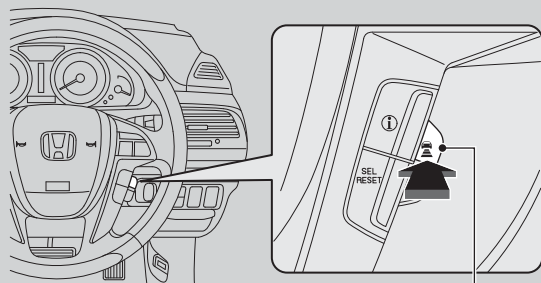
手元の RES/ACCEL を押して、離す

●1 回押すごとに 5km/h ずつ設定車速が上がります。
●押し続けると車速が上がり、離したときの車速に固定されます。
●先行車がいると、先行車との車間距離を維持しますので、スイッチを押しても車速が上がらないことがあります。

手元の SET/DECEL を押して、離す

●1 回押すごとに 5km/h ずつ設定車速が下がります。
●押し続けると車速が下がり、離したときの車速に固定されます。

車間距離を設定するには

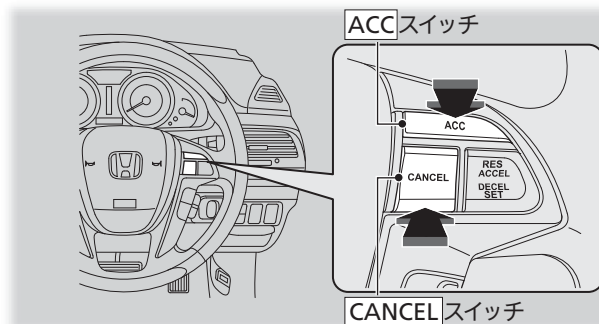
1 ディスタンススイッチを押す

先行車との車間距離設定は、3段階に切り換えることができます。
ディスタンススイッチを押すごとに、長→中→短→長…と切り換わります。

車間距離の目安は以下の通りです。

車速 / 車間距離設定	車速 80km/h のとき	車速 100km/h のとき
長 100km/h	約 56m	約 69m
中 100km/h	約 43m	約 53m
短 100km/h	約 33m	約 40m

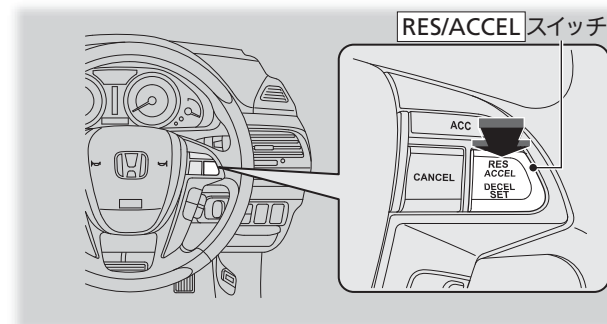
車速が低くなるほど、車間距離は短くなります。

ACC を解除するには

解除するには

以下のいずれかの操作をすると、ACC が解除されます。
●CANCEL を押す
●ブレーキペダルを踏む
●ACC を押す

ACC を使用しないときは

安全のため ACC を OFF にしてください。
エンジンスイッチを I または 0 にすると、ACC は自動的に OFF になります。

解除前の設定車速を復帰させるには

ACC を解除したあとでも、45km/h 以上の車速で走行中に RES/ACCEL を押すと解除前の設定車速の ACC 走行に戻すことができます。

ただし、以下の場合は復帰できません。
●車速が 45km/h 未満のとき
●ACC を押して ACC を OFF にしたとき

一時的に加速するには

アクセルペダルを踏み込むと、ACC が一時的に解除され車速が上がります。
アクセルペダルを離すと、ACC が復帰しセットした車速に戻ります。

一時的に減速するには

ブレーキペダルを踏むと、ACC が解除され車速が下がります。ACC を復帰させるには、RES/ACCEL を押します。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険	指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

アドバイス

お車のために守っていただきたいことや、安全のために守っていただきたいこと。

（車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、安全のためのアドバイス、異常事態の処置方法を記載しています）

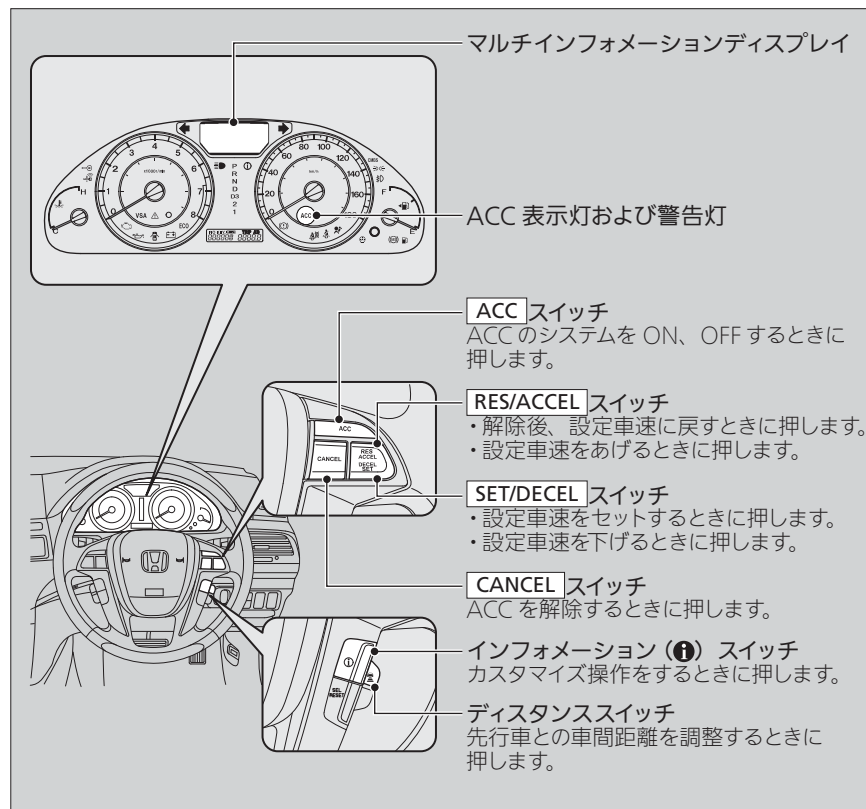
知識

知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なこと。

ACCについて

ACC は、運転操作の負担を軽減するための運転支援システムであり、自動運転システムではありません。運転するときは常に周囲の状況に気をつけて、安全運転を心がけてください。

目次

名前とはたらき

⚠警告

ACC は補助システムとして使用する。

ACC は、自動運転システムではありません。あくまでも運転者をアシストするためのシステムです。

機能には限界があるため、正しく使用しないと思わぬ事故につながり、死亡または重大な傷害にいたるおそれがあります。

知識

作動条件のすべてを満たしていても、悪天候などで先行車との車間距離を測定できないようなときは、システムが作動しないことがあります。

エンジンスイッチを II にするときは、車を静止させてください。駐車場のターンテーブル上など、車両が動いているときにエンジンスイッチを II にすると、センサーの誤作動により走行中に先行車を正しく検知できないことがあります。

タイヤは、四輪とも同一指定サイズ、同一種類、同一銘柄および摩耗差のないタイヤをお使いください。

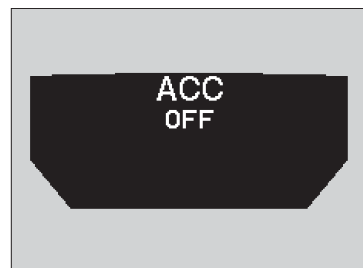
サイズ、種類、銘柄や摩耗度合いの異なるタイヤを使用すると、ACCが正常に機能しなくなります。

次ページに続く

ACC は、自動で停止するシステムではありません。減速制御を行う車速は40km/h までです。また、減速能力には限界があります。
アクセルペダルを踏んでいるときは、車間距離制御は作動しません。また、接近警報は作動しません。上り坂や下り坂では、条件により一定車速を保てない場合があります。

■ マルチインフォメーションディスプレイの表示について

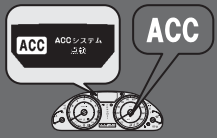
ACC 作動中に、マルチインフォメーションディスプレイを一時的に他の画面に切り換えることができます。ただし、設定車速を変更したときなど、ACC の制御に変更があったときは、自動的に ACC 画面に戻ります。

■ ACC の自動解除

次の場合は、マルチインフォメーションディスプレイに「ACC OFF」と表示され、「ピー」とブザーが鳴り、ACC が自動解除されます。

- 車速が 40km/h 以下になったとき
- 悪天候(雨、霧、雪など)のとき
- フロントグリルのエンブレムが汚れたとき
- 先行車を安定して検知できないとき
- タイヤが空転したとき
- タイヤの異常を検知したとき
- 山岳路や悪路を長時間走行したとき
- 急なハンドル操作をしたとき
- ABS または VSA が作動したとき
- VSA 警告灯が点灯したとき

- 応急用スペアタイヤを装着しているときは、ACCを使用しないでください。システムが正常に作動しないおそれがあります。

» ACCの操作

⚠警告

下記の状況のときは、ACC を使わない。

- 交通量の多い道路や頻繁に加減速を繰り返すような交通状況では、交通状況にあった速度で走行できません。
- 急カーブのある道では道路状況にあった速度で走行できません。
- 急な下り坂ではエンジンブレーキが十分に効かず、セットした車速を超えてしまいます。このような場合は、ACC によるブレーキは作動しません。
- 高速道路などで、料金所、インターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアに進入するときは、自車の前から先行車がいなくなることでセットした車速まで加速を始めてしまいます。
- 悪天候(雨、霧、雪など)のときは先行車との車間距離を正確に測定できません。
- 凍結路や積雪路などの滑りやすい路面ではタイヤが空転して車のコントロールを失います。

走行にかかわる警告

警告	画面表示	警告が出る状況	対処のしかた / 知識
接近警報	BRAKE	• 先行車の減速や、他車の割り込みなどにより十分な減速ができない状態で先行車に接近しすぎると警報が点滅します。同時に「ピッピッピッ」とブザーが鳴ります。	• ブレーキなどで減速し、十分な車間距離を確保してください。車間距離を取ると、警報は消えます。アクセルペダルを踏んでいるときは、車間距離が短くても接近警報は作動しません。

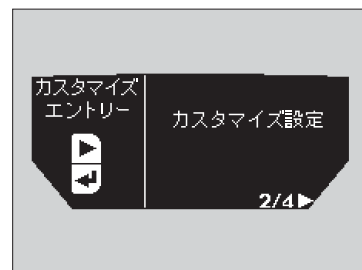
システムに関する警告

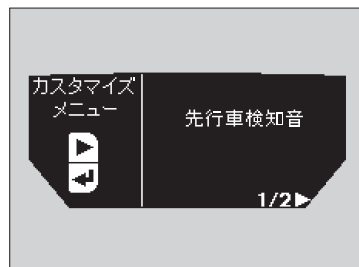
警告	画面表示	警告が出る状況	対処のしかた / 知識
ACC システム警報	ACC ACCシステム点検 / ACC	• ACC システムに何らかの異常が発生すると警報が出ます。 • ACC 警告灯（オレンジ）も同時に点灯します。	• Honda 販売店で点検を受けてください。 • ACC 警告灯（オレンジ）は、エンジンスイッチを II にすると数秒点灯したあと、消灯します。
レーダーセンサー警報	ACC OFF / RADAR	• エンブレムが汚れて、レーダーセンサーが前の車両を検知しにくい場合、警報がディスプレイ上に出ます。 • 雨、霧、雪などの悪天候のときにも、警報が出ることがあります。	• 汚れの場合は、安全な場所でエンブレムの汚れを拭き取ってください。 • エンブレムの汚れを拭き取ったあとに、エンジンを再始動しなかったときでもシステムは復帰しますが、状況により復帰に時間がかかることがあります。

先行車検知音の設定

■ 先行車検知音を有り / 無しにする

エンジンスイッチが II でセレクトレバーが P のときに、マルチインフォメーションディスプレイを使って、先行車検知音の設定を変更することができます。

1. インフォメーション（ⓘ）スイッチを数秒押す。
▶「カスタマイズエントリー」画面に切り換わります。

2.「カスタマイズ設定」を選択し、決定する。
▶「カスタマイズグループ」画面に切り換わります。

3. 「ACC 設定」を選択し、決定する。
▶「カスタマイズメニュー」画面に切り換わります。

4. 「先行車検知音」を選択し、決定する。
▶「カスタマイズセットアップ」画面に切り換わります。

5. 「有り」または「無し」を選択し、決定する。
▶「有り（無し）セットアップ」と数秒間表示されたあと、「カスタマイズメニュー」画面に戻ります。

次ページに続く

6. 通常画面に戻るまで、「戻る」を選択し、決定する。

先行車検知音の設定

カスタマイズ操作の途中で以下の操作を行うと、設定は変更されず元の設定のままとなります。

- エンジンスイッチを I または 0 にする
- セレクトレバーを P 以外にする

カスタマイズした設定を、工場出荷時の状態に戻すことができます。

➡INSPIRE取扱説明書

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda 販売店にお気軽にご相談ください。
下記アドレスより最新の Honda 販売店を検索することが可能です。
Honda ホームページ　**http://www.honda.co.jp/**
（Honda ホームページにある検索ボックスに『販売店』と入力してください）

携帯電話からは、携帯電話用 Honda ホームページをご覧ください。
http://dream.honda.co.jp/dealerlocator/
※：QR コード読み取り機能付きの携帯電話をお持ちの場合は、右の QR コードをご利用ください。
ご利用にあたっては、お持ちの携帯電話取扱説明書をご確認ください。
QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　0120-112010（イイフレアイオ）

受付時間　9:00～12:00　13:00～17:00
〒351-0188　埼玉県和光市本町8ー1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

① 車検証記載事項 : 車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
② 車種名、タイプ名、走行距離　③ ご購入年月日　④ 販売店名

Inspire

HONDA
The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、Honda 販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」をご覧ください。

Honda ホームページにある検索ボックスに入力してください。

取説　検 索

http://www.honda.co.jp/manual/
クルマ、およびインターナビシステム取扱説明書の最新情報をお伝えしています。

30TA0F10
00X30-TA0-F100

ⓄⓎ500.2009.07.A

アダプティブクルーズコントロール

Ⓙ